



# ゆきわり

令和5年12月22日発行

第276号

山形県立ゆきわり養護学校

☞ <http://www.yukiwari-sh.ed.jp/>

✉ [yukiwariyo@pref-yamagata.ed.jp](mailto:yukiwariyo@pref-yamagata.ed.jp)

## コロナ禍の後に変化してきた学習活動

校 長 鐘 水 直 子

今年度第1号の校長あいさつでは、温かく迎えられた気持ちを綴っていました。その1ヶ月後には、新型コロナウイルスが5類に移行し私たちの生活も次第に変化していきました。

大きく変化したことは、生活の行動範囲の広がり、人との距離感でした。6月からは、3年ぶりに病棟でのベッドサイド学習が再開されました。画面越しには会っていても、直接話しかけたり手に触れたりしての学習は入学以来初めての児童もいたことを思うと、なんと長い月日だったのでしょうか。ここから新たなスタートとして様々な学習活動に取り組んでいるところです。

校外学習も再開されました。スーパーマーケットに行き、バックヤードを見学し従業員の方に質問するなど実際に見て聞いて質問してみることで、さらに主体的に学びを進められる始まりとなりました。その他にも、大型遊戯施設、演劇鑑賞教室や音楽鑑賞教室など、一部制限はありますが感染対策を十分にしながら実施してきました。

10月27日(金)に、医療療育センター生の修学旅行を実施しました。山形市内の文翔館見学、街なかメタベース体験を中心にした活動でした。街なかメタベースでは、VR体験でのパラグライダー、温泉など県内の観光地を映像として間近に感じる事ができました。「温泉に行きたくなりました。」と自分の感想を堂々と話す姿から、ICTを活用することで今後広い世界とつながっていく予感がしました。

現在、インフルエンザの流行などの心配もありますが、感染対策を適切に継続した中でこの学びを止めることなく続けていくことが必要です。また、本校として今後どのような学習が重要なのかを見極めながら新年度に向けて進んでまいりたいと思います。



# チャレンジ

# 車いすバスケットボール

車いすバスケットボール体験が、11月22日(水)に開催されました。子どもたちは、選手のお話や動きに興味津々。初めて競技用の車いすに乗った子どもたちも多く、その軽さに驚いたり、くるくると楽しそうに回ったり…笑顔が絶えないすてきな時間を過ごすことができました。



体と車いす操作が慣れてきたところでゲームに挑戦!選手たちの素早い動きと巧妙なプレーに全国で活躍する凄さを実感しました。



## 修学旅行へ

新型コロナウイルスが 5 類に移行しての修学旅行。

活動の幅が広がりました。

### 中学部

・9月21日~22日 山形方面

### 高等部

・6月14日~16日 東京方面

・10月27日 山形市内

※小学部は昨年度実施 今年度はなし

